

平等への闘い

:LGBT権利の過去と現在

◆ 2014年6月19日(木)

● 午前9時00分～午前10時30分

場所／西宮上ヶ原キャンパス
B号館301号教室

◆ 講師／パトリック・ジョセフ・リネハン 氏
(大阪・神戸アメリカ総領事館総領事)

*本講演会では日英逐次通訳、手話通訳/パソコンテイクによる情報保障を予定しています。また、録音、録画を行い図書館資料として保存しますのでご活用下さい。



■講演内容

LGBT権利向上のために活動を続けてきたリネハン総領事の個人的な経験を、1950年代より現在まで続くアメリカにおけるLGBT人権の歴史的な経緯も交えてお話しします。

■講師紹介

パトリック・ジョセフ・リネハンはボストンで育ち、アリゾナ州テンピの公立学校を卒業した。1974年にアリゾナ州立大学で学士号(政治学・ロシア語)、1977年にウイスコンシン大学マディソン校で修士号(政治学・フィンランド語)を取得。その後1年間(1979-80年)フルブライト奨学生としてヘルシンキ大学に留学した。1984年に米国広報・文化交流庁(USIA)入庁。ワシントン勤務に加え、フィンランド、ニュージーランド、日本、韓国、ブラジル、カナダでの勤務経験があり、日本語、韓国語、ポルトガル語を話す。上級外交官であり、職位は公使参事官。2011年8月に在大阪・神戸アメリカ総領事館に総領事として着任。

初来日は1988年で、横浜の国務省日本語研修所で日本語を学んだ。1989年から93年まで在札幌米国総領事館で札幌アメリカン・センター館長を務めた。その後、ワシントンのUSIA東アジア局で日本向けの広報文化交流プログラムを担当。1999年に日本に戻り、在日米国大使館報道官を4年務めた。余暇には日本食と日本酒を楽しむほか、カラオケ(特に演歌)、小津安二郎監督作品や「寅さん」シリーズの映画鑑賞、ボストン・レッドソックスや日本のプロ野球の試合と大相撲の観戦が趣味。

ブラジル・サンパウロ出身のエマーソン・カネグスケ氏と結婚。カネグスケ(金城)氏は航空管制官としてブラジル空軍に7年間勤務。メリーランド大学でコンピューター学の学士号を取得。現在同志社大学大学院ビジネス研究科グローバルMBAコースにて、修士号(MBA)取得を目指している。2人は兵庫県西宮市で、2匹のビーグル犬と暮らしている。